

かすみ学級教室が本校舎に移転しました

副校長 森田 彰

年が明け、2024年を迎えました。今年も皆様にとって希望あふれるよき年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、今年は辰年です。十二支の五番目です。中国の歴史書によると、十二支は植物の成長の過程を表しており、十二支の五番目にあたる辰は草木が大きく成長する時期をさすのだそうです。つまり辰年は、成長と発展のある年なのです。辰年にふさわしく、学校に関わる全ての人が大きく成長していく年になることを祈念します。

3学期に大きく変わることの一つに、かすみ学級の本校舎への教室の移転があります。昨年末に青梅市教育委員会のお力添えにより、教室の移転が実現しました。また、教室の移転に伴って、かすみ学級職員室も旧放送室を改装して移転しました。これまでも本校では通常学級とかすみ学級の交流学习を行っていましたが、物理的な距離が縮むことでより一層の交流を進めることができるようになります。三小スポーツDAY等でも交流はありましたが、それがさらに日常的になっていくと思うとうれしくなります。下駄箱も一緒、使うトイレも一緒、廊下でも会うことが多くなり、まさに日常の交流ができるようになります。普段から顔を合わせることでできるメリットは多くあります。毎日顔を合わせることで気兼ねなしに話したり仲よくしたりすることができます。

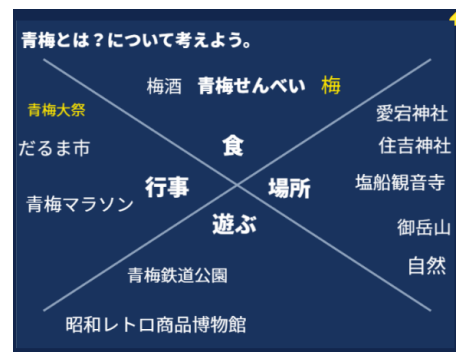
接触する機会が多いほど、そのことに対して好感をもつ作用をザイオンス効果（単純接触効果）といいます。心理学者ロバート・ザイオンスは「接触回数を多くすればするほど、その人は好感を抱くようになる」ということを見出しました。最初はただラジオで聞いた曲が幾度となく流れることでいつの間にか好きになっていた経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないでしょうか。三小スポーツDAYで流れていた曲を放送委員会が流してくれた時の子供たちの反応も、この効果があるからです。

普段の何気ない交流があることのよさを、三小の児童みんなが体験するようになります。そして、仲間の輪がどんどんと広がっていきます。学校の中に仲間が広がっていくことはとても楽しいことです。ワクワクする毎日になります。楽しみですね。

3学期の避難訓練は予告なしで行います。

デジタル部(ICT 活用進捗・成果)

ロイロノートを導入して2年目になります。授業内で活用するのはもちろんのこと、音読や家庭学習等の宿題で活用する学年もあります。子供たちも操作を覚え、効果的な活用が行えるようになってきています。ICT 活用のメリットの一つに共有の容易さがあります。それぞれが考えを書き、ボタン一つで共有することができます。すると周りの人は友達の考えを参考にして、自分の考えを書くことができます。作文に限らず、友達の音読を聞くことで、上手な読み方を理解して実践したり、作品を写真に撮って共有することで、自分や友達の作品を同一画面上で比較して観賞したりすることができました。シンキングツールの使用は自分の思考を可視化し、整理することができます。意見交流をする際には、シンキングツールで思考を共有することで、なぜその考えに至るのかという過程まで自信をもって説明ができた児童もいました。ICT の活用が進む一方で、旧来の授業スタイルも大切にしています。学級の前で発表をすることや、ノートに書いたことをお互いに見せながら説明をして共有することも大事な力です。今後もこれらを組み合わせて、より効果的な学習指導が行えるよう研究して参ります。



2年生の教室から

2年生の算数では、かけ算九九の学習に励みました。

かけ算については、今までに見たり聞いたりし知っている子も多かったようで、学習を始める前から、九九の唱える声が聞こえていました。学習意欲が感じられ、とても頼もしく思いました。

九九は3年生以降に学習するかけ算やわり算の基礎となる大事な学習です。かけ算では九九の暗記だけでなく、かけ算の意味を考えて式を立てる力も重要となります。また、九九を使えば 13×9 のような難しい問題も工夫して解くことができます。九九の便利さや面白さを実感してもらい、いろんな場面で使えるよう楽しく学習に取り組みました。

ふじのみの教室から

ふじのみでは、1か月に1回、ものづくりの時間があります。

ものづくりでは、手先の巧緻性や作業を円滑に遂行する力を高めながら、感情抑制や援助要請ができることをねらっています。

ものをつくるにあたっての作業に対する不安やこだわりを和らげたり、最後まで粘り強く取り組もうとする気持ちを育てたりしています。

2学期は、「紙バンドコースター」「ペットボトル空気砲」「立体オーナメント」を作りました。どの子も、集中してものづくりを楽しみました。

授業のふりかえりでは、「ていねいに作ることができました。」「とても楽しかったです。」など1つの物が完成した達成感で嬉しそうでした。

図画工作科から

保護者の皆様には、日頃より図画工作科の学習へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。3学期も、子どもたちがそれぞれの形と色を追求する充実した造形活動が行えるよう、安全に配慮しながら授業に取り組んでまいります。さて、1月末に校外にて、作品展がありますので以下のようにお知らせを致します。本校からも数点の出展があります。

「令和5年度 青梅市小学校造形作品展」

日時：令和6年1月27日（土）9時から16時30分まで 最終入館 16時

令和6年1月28日（日）午前9時から15時まで 最終入館 14時30分

会場：S&Dたまぐーセンター（青梅市文化交流センター）

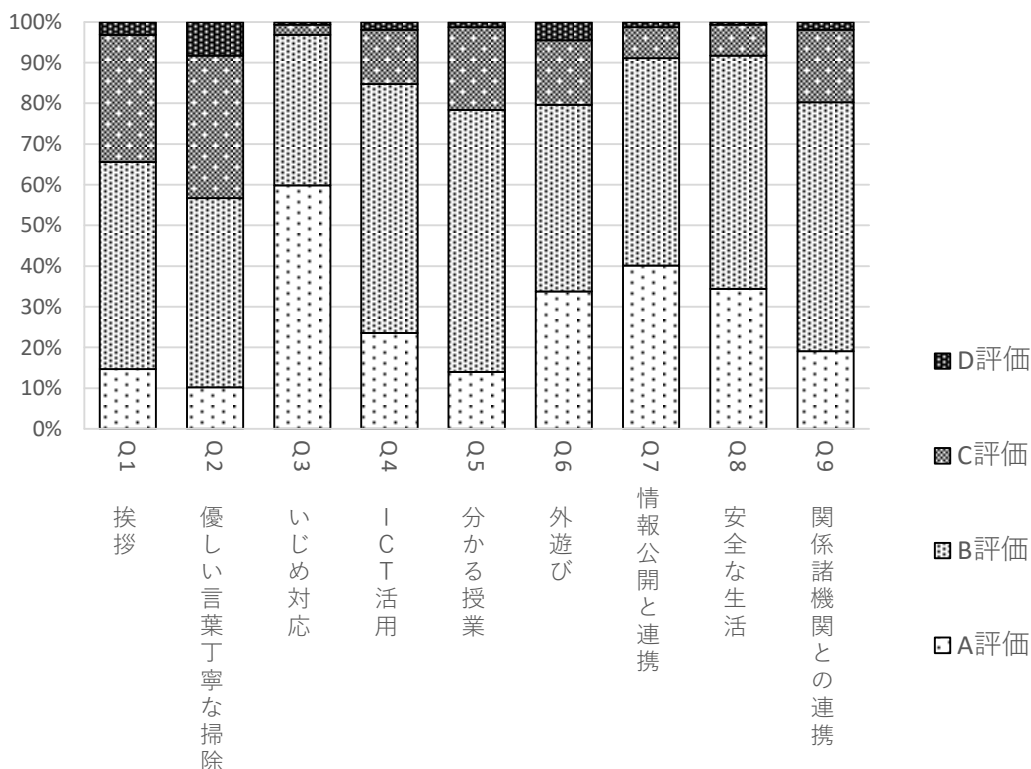
「青梅市小学校造形作品展覧会」は、市内小学生が図画工作科で制作した造形作品が展示されます。機会がありましたら是非、子どもたちの素敵な創造の世界をご覧くださいと思います。

三小の窓

学校評価アンケートご協力ありがとうございました。現在集計と取りまとめを行っています。詳細版については学校だより臨時号として発行いたします。

暫定版として集計値を掲載いたしますのでご参照ください。

令和5年度学校評価（保護者）（青梅市立第三小学校）



お知らせ・お願い

■ 2月に学校公開として道徳授業地区公開講座を行います。詳細は追ってお知らせいたします。当日は4校時に音楽劇「挨拶は魔法の力」を全校児童で鑑賞します。

■ 奨学金給付事業のご案内

一般財団法人小佐野財団による奨学金給付事業があります。返済のない給付事業です。ご興味のある方は財団HPをご覧ください。（応募締め切りは1月末日です）



■ 留守番電話機能について（再掲）

令和6年1月9日から下記の時間帯は応答専用留守番電話対応になります。

【通常期の平日】

午後6時～午前8時 ※朝は行事等の関係で留守番電話解除時間が午前7時45分頃になることもあります。

【長期休業中の平日】

午後4時45分～午前8時15分

【土日祝日】

終日